



2012年6月18日

GEはJFEスチール 東日本製鉄所 千葉地区の製鉄所内 発電ソリューションとして ガスタービンを出荷

【ニューヨーク州スケネクタディ 6月18日】

GEはJFEスチール株式会社・東日本製鉄所千葉地区に、製鉄工程にて発生するガスによって発電するソリューションとして、9Eのガスタービンシステムを出荷します。

この9Eガスタービンや9A5発電機などで構成され、製鉄所内における製鉄工程において発生する高炉ガスやコークス炉ガス、転炉ガスといった副生ガス、天然ガスいずれにも対応した150MW級コンバインドサイクル発電施設はEPC契約者である東芝プラントシステム株式会社によって供給されます。

また発電施設の有用性とお客さまへの提供価値をさらに高めるために、弊社は15年にわたる、製鉄所内発電施設のメンテナンス・サービスも実施します。

「私たちGEは多様な燃料に適応し、また運用面でも柔軟に対応できるガスタービンのメリットをJFEスチール様にご提供できることを大変うれしく思います。」とポール・ブラウニング GE エナジー・火力部門のプレジデント兼CEOは述べています。

天然ガス、軽油・重油、ナフサや残油、副生ガスやバイオマスガスなど多様な燃料に対応するGEの主力製品9Eガスタービンは、これまで2,000万時間運転し、また世界中の産業用サービスに供してきました。またこの9Eガスタービンは石油や石炭から作られるさまざまな合成ガスにも対応しています。さらにGEはガスタービン保守上の負担を軽減する技術的支援をご提供することで、その信頼性、耐久性、そして柔軟性が評価されています。

GEは2013年12月に発電用機器の出荷を開始し、2015年6月にJFEスチール東日本製鉄所において運転開始予定です。

JFEスチール東日本製鉄所千葉地区における一連のプロジェクトは、GEにおける日本で最初の鉄鋼ガス発電プロジェクトとなりました。GEはその他にも以下のような国々で製鉄所発電ソリューションを展開しています。

- 2011年11月、GEは中国邯鄲市における邯鄲製鉄所では170MWの出力をもつ、9FEガスタービンの受注をアナウンスしました。また2010年にはWuhan Iron Steelにて2台の9Eガスタービンによる製鉄ガス発電を稼働させました。
- 100MW以下の製鉄所内の分散電源対応として、GEは航空機エンジン転用型ガスタービンやイエンバツハガスエンジン技術を提供しています。また河南济源钢铁集团(Henan Liyuen Char Group Company)にお



News Release

けるコークスガス発電や LiYuan の航空機ガスエンジン転用型のコンバインドサイクル発電などがあります。2011 年 8 月には 62MW の発電設備が委託され、LM2500+ 航空機エンジン転用型ガスタービン を 2 台稼働させました。またスペイン北部にある Bilbao と Aviles を含むプロジェクトでは、50 台のイエンバツハガスエンジンによるガス発電がおこなわれています。

GE について

GE は、重要な課題の解決に取り組む企業です。最高の人材、最高のテクノロジーを活用し、エネルギー、ヘルスケア、ホーム、トランスポート（運輸）、金融サービスなどの分野で、困難な課題の解決に貢献しています。世界中のインフラやビジネス 構築、電力供給、運輸、医療など様々な分野で GE の製品・サービスが使われています。私達は、イマジネーションだけでなく、「実行」する企業です。課題解決を行動にうつす、それが GE の仕事です。日本における GE の事業・活動等については、<http://www.ge.com/jp/>をご覧ください。

GE エナジーは、より優れた技術を生み出すために世界中の人とアイデアを結びつけます。その結果、よりクリーンで想像的な世界を生み出すことができます。100 以上の国と地域で働く 10 万人以上の社員とともに、私達の幅広い製品・サービスと卓越した業界経験によって各地域のお客さまの課題に取り組み、解決するお手伝いをしています。私達は、天然ガスや石油、石炭、原子力、風力、太陽光、バイオガス、水処理、エネルギーマネジメント、そしてグリッドの次世代化といったエネルギー領域で先進的な技術を駆使して製品やサービスを提供しています。また採掘業や鉄鋼業、海洋事業や石油化学業、食品・飲料業そして革新的なエネルギー・水集約産業において統合されたソリューションをも提供しています。

この件に関するお問い合わせ先:

GE エナジー広報部 [担当:小池]

電話: 03-5544-3847

Sumito.koike@ge.com